



群馬県吉岡町議会

よしおか

議会だより

No.113

2016.10.21



9月定例会

駒寄小運動会

キラリ ココに注目	平成27年度はこんなことをしました	2
決算認定	まちの家計簿徹底チェック!!	4
一般質問	5人が町政を問う	14
第1回臨時会	明治小校舎増築工事に2億9052万円	21

吉岡町議会

検索



第3回 定例会

平成28年第3回定例会は、9月1日から15日まで、15日間の会期で行いました。今定例会では、平成27年度決算に関する認定9件をはじめ、平成28年度補正予算など議案11件・報告3件・同意2件が提案され、認定・議案・同意については、すべて原案どおり可決しました。

平成27年度は こんなことをしました

平成27年度一般会計歳出総額は、67億3761万円でした。

ここでは、注目すべき事業をピックアップしてお伝えします。平成27年度一般会計決算についての詳細は、4・5ページをご覧ください。



平成27年10月に完成した第四保育園新園舎

第四保育園建て替え事業

2億158万円

保育所の拡張と充実を図り、保育の質の向上や待機児童の解消を目指します。



学童クラブ送迎補助員に見守られ
中央学童へ



学童クラブ管理業務

1668万円

平成27年度からは、小学校6年生までの高学年も対象とし、子ども・子育て環境の充実を図りました。



新たに設置されたデジタルサイネージ



楽しい給食（明治小）

道の駅「よしおか温泉」 情報発信強化事業 **583万円**

道の駅は、地域の拠点として広域的なネットワーク機能が期待されています。まちは、道の駅を東の玄関口と位置付けて、広域観光案内、防災および地域情報の提供施設として整備を図るとともに、地域特産品のPRイベントを開催しました。

学校給食事業特別会計 への繰出金

2136万円

平成27年度は給食費を、児童・生徒一人当たり年額1万450円補助しました。平成26年度は、児童・生徒一人当たり年額5500円の補助でした。

事業名	決算額	内容
議会映像配信事業	101万円	開かれた議会を目指す施策の一環として、平成27年第3回定例会から、議会本会議の生中継とビデオ・オン・デマンドによるインターネット配信を開始しました。
防犯カメラ設置事業	629万円	子育て世代の女性が安心して育児に取り組める環境の整備を目的として、地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金を活用して、防犯カメラを11台設置しました。また、住民の安心安全、児童生徒の通学路の安全確保、町有施設の安全確保を目的として、まち単独事業として、さらに11台設置しました。
放課後児童見守りパトロール事業	213万円	まちの青色パトロールカーを使用して、児童の下校時間に合わせ、明治小学校区域2人、駒寄小学校区域2人で、1日あたり2時間30分の見守りパトロールを234日間行いました。
社会体育館改修事業	1億7,115万円	老朽化した場所の修繕や柔剣道場の床の張り替え、トイレのバリアフリー化などを行い、利用者の活動環境や安全性の向上、施設の長寿命化を図りました。
児童館耐震改修事業	1,650万円	児童館利用者の安全・安心を図るため、耐震診断の結果に基づき、耐震改修を行いました。
がん検診事業	4,071万円	がん検診と特定健診を同時に実施する総合健診を開始しました。健診料を無料とした結果、受診者も増加しました。
南下城山防災公園整備事業	1億1,369万円	町民誰もが楽しめ、防災機能を有する大規模公園を桃井城跡に整備します。平成27年度は、土地開発公社が先行取得した、公園用地の一部を買い戻しました。また、コスト縮減を図るため、修正設計を実施しました。
駒寄スマートIC大型車対応化事業	3,406万円	地域産業の活性化や観光振興のため、駒寄スマートICの大型車対応化事業を前橋市、ネクスコ東日本と連携して、実施します。平成27年度は、スマートICの詳細設計などをネクスコ東日本に委託しました。

比48.8%の増

まちの家計簿徹底チェック!!

園児の増加などで民生費も
前年対比15・8%の増

平成27年度歳入決算額は、67億7051万円の前年対比108・5%、歳出決算額は、67億3761万円の前年対比110%でした。

した。これは、南下城山防災公園事業、消防無線デジタル化事業、社会体育館改修事業を実施するための借入金の増によるものです。

48・8%でした。社会体育館改修事業費や八幡山グラウンド用地買収および補償費の増によるものです。

土木費は、5億7292万円、前年対比91・2%。継続事業である南下城山防災公園事業費の減によるものです。

歳

入

歳

出

主な歳入のうち、町税は24億802万円、前年対比100・1%、地方交付税は12億3307万円、前年対比102・6%でした。

主な歳出のうち、民生費は24億1557万円、前年対比115・8%でした。これは、保育所運営委託料や私立保育所等補助金の増によるものです。

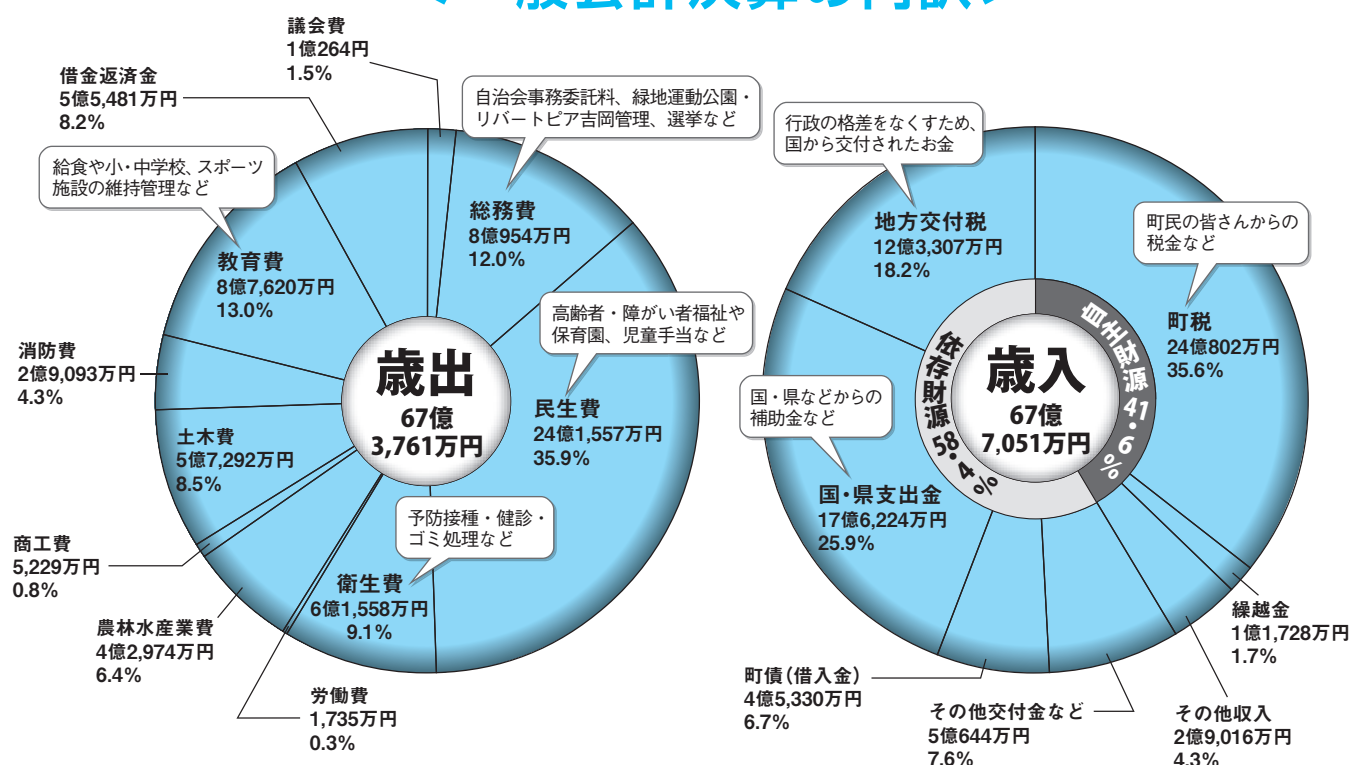
歳入歳出差引額は、3290万円、歳入歳出差引額から、翌年度へ繰り越す財源を差し引いた実質収支額は、1479万円でした。

町債（借入金）は4億5330万円、前年対比134・3%で

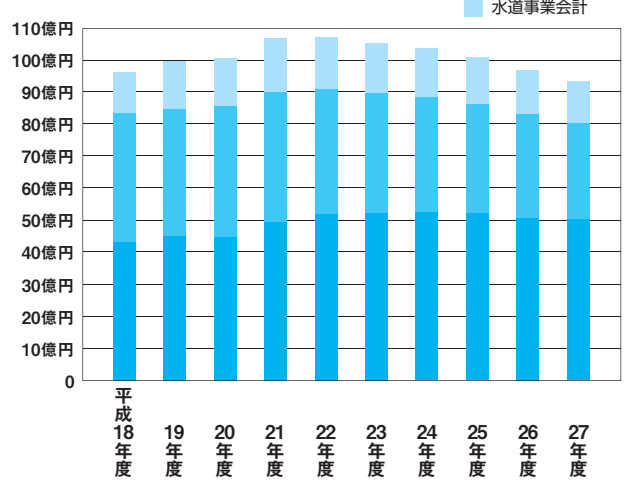
教育費は、8億7620万円、前年対比1

平成27年度一般会計 教育費は前年対

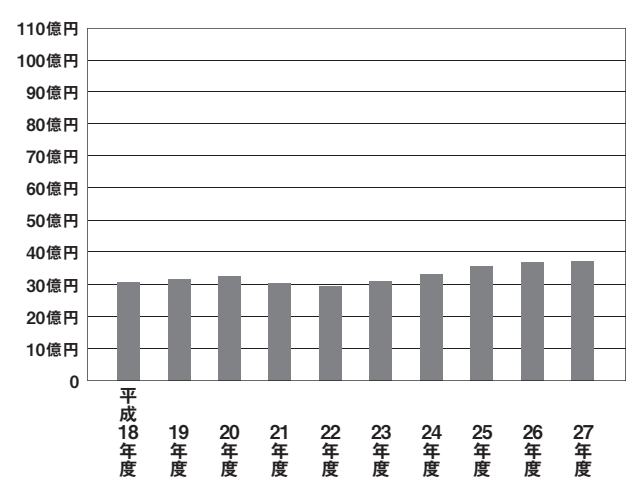
<一般会計決算の内訳>



まちの借金の推移



まちの貯金の推移



平成27年度 特別会計決算

まちには、一般会計のほか、7つの特別会計と1つの企業会計があります。特別会計は、特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、一般会計と区別して設置します。

各会計の決算額は以下のとおりです。

平成27年度 会計別決算額

(万円未満は四捨五入)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計	67億7,051万円	67億3,761万円
学校給食事業	1億1,272万円	1億1,220万円
公共下水道事業	3億2,034万円	3億2,004万円
国民健康保険事業	23億9,471万円	23億3,163万円
農業集落排水事業	1億5,595万円	1億5,585万円
住宅新築資金等貸付事業	397万円	397万円
介護保険事業	13億 595万円	12億7,917万円
後期高齢者医療事業	1億6,095万円	1億5,779万円

会 計 名	収 入	支 出
水道事業会計	収益的収支	4億2,323万円
	資本的収支	5,159万円
		4億 767万円
		1億8,655万円

資本的収支の不足する額は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補填しました。

まちの財政は 「健全」

財政健全化判断比率および資金不足比率が報告されました。健全化判断比率のうち、いずれかが早期健全化基準以上になった場合は、財政健全化計画を策定し、財政の健全化を図ることとなります。

まちの平成27年度決算においては、いずれの数値も早期健全化基準などを下回っています。なお、将来負担比率については、算定以来はじめて発生しませんでした。

1 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— % (15.0)	— % (20.0)	10.5% (25.0) 〔10.0%〕	— % (350.0) 〔1.9%〕

備考 各比率の早期健全化基準は()内に記載
実質赤字額がない場合「—」を記載 前年度は〔 〕に記載

2 資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	— %
公共下水道事業特別会計	— %
農業集落排水事業特別会計	— %

備考 資金不足がない場合「—」を記載

早期健全化基準……………地方公共団体の財政の健全性に関する基準

実質赤字比率……………一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合

連結実質赤字比率……………全ての会計を合わせた赤字の割合

実質公債費比率……………借入金の返済額とこれに準ずる経費の割合

将来負担比率……………企業会計、出資法人も含めた将来負担が見込まれる債務の割合

資金不足比率……………事業規模から見た水道事業などの公営企業の資金不足の割合

障がい児通所支援に1872万円

歳入歳出予算の総額
に歳入歳出それぞれ、
7486万円を増額
し、総額78億5180
万円としました。
歳入の主な補正は、

地方特例交付金592
万円、地方交付税78
6万円、繰越金512
万円、「駒寄スマート
IC大型化事業」に係
る前橋市負担金626
7万円、町債1630
万円をそれぞれ増額。
国庫支出金1620万
円は減額。

歳入の主な補正は、
温泉施設改修736万
円、障害児通所支援1
872万円、学童クラ
ブ新設900万円。道
路維持補修工事138
0万円をそれぞれ増額。
橋梁長寿命化修繕詳細
設計費2000万円、
明治小学校校舎増築工
事5773万円は減額
です。

よしおか温泉棟の屋根に並べられている「太陽光発電パネル」

農業委員会制度が変わります

条例の一部改正

「農業委員会の選挙に
よる委員の定数条例」
を一部改正しました。

この条例の改正点は、
以下のとおりです。

○農業委員の定数を現
行の16人（選挙による
委員13人と推薦3人）
を8人とする。

○農業委員の公選制を
廃止し、農業委員は、
町長が議会の同意を得
て任命する。

○農業委員会とは別に、
担当区域における農地
などの利用の最適化を
推進するために、現場
活動を行う「農地利用最
適化推進委員」を新設
し、定数を8人とする。

これは、「農業委員会
等に関する法律」が改
正されたことによるも
のです。

条例の制定

農業委員会候補者選
考委員会設置条例が新
たに制定されました。

農業委員が公選制か
ら議会の同意を得た町
長の任命制に変わり、

町長は、事前に地域の
農業者や農業団体から
の推薦を求めるとも
なります。

に、公募も実施します。

農業委員は、認定農

業者が過半数を占める
こと、農業以外の中立
的な立場の人も、最低
1人が入ることが求め
られています。

そこで、この条例は、
候補者を選考する機関
を設置するための根拠
となります。



実りの秋を迎えた水田

議案その他の議決事項は、本会議で決定されますが、本会議での審議を効率的に行うため、広範囲にわたる議案その他の議決事項を部門別に分け、少人数の議員で構成する委員会に審査を任せます。これを委員会付託といいます。委員会では、付託された議案などを専門的・能率的に審査します。

予算決算常任委員会

予算策定に向け要望書提出

予算決算常任委員会

では、平成27年度一般会計歳入歳出決算を慎重に審査しました。

歳

入

町税

問 町税の滞納者に対する対策は。

答 督促状、催告書を送付した後、差し押さえの手続きを取っている。また4人の徴収担当員が、徴収にあっている。滞納者は、前年度と比べ少なくなっている。

問 コンビニ収納は、どれくらいか。

答 6123件で約1億3600万円。

問 入湯税の内訳は。

答 総額は1192万円、リバートピア吉岡が71%、民間1施設が29%。

地方交付税

問 特別交付税が前年より13・8%増加しているが。

答 城山防災公園や社会体育館改修に関する防衛関係の補助事業が、特別交付税で措置されたため。

ふるさと納税

問 ふるさと納税254万円は、どのように使われているのか。

答 ふるさと納税28件のうち1件は、図書購入にあててほしい

との要望があるので、教育文化振興基金に繰り入れ、一定額を図書購入に充当している。他

は特に要望がないので、教育や福祉の財源としている。

問 吉岡町民で、他市町村にふるさと納税をする人は、どれくらいか。また、その額は。

答 平成26年度は、41人で223万円。平成27年度は121人で587万円。

問 ふるさと納税の額が、前年に比べ減っている。もう少し力を入れるべきではないか。

答 現在、ふるさと納税業務を代行する業者から概要などを聴取し、調査研究している。来春から始められ

るよう、業者の選定を進めている。

魅力あるコミュニティ
助成事業補助金

問 上限は200万円だが、163万円にとどまっている。申

請の順番を変えてでも200万円に近づけるようできないか。

歳

出

防犯カメラ設置

問 新規まち単独事業でカメラの設置とあるが。



拡張が予定されている八幡山グラウンド

答 住民の安心・安全、児童・生徒の通学

路の安全確保のため、11台設置した。

道路交通安全施設整備事業

問 どのような工事をしたのか。

答 道路反射鏡22カ所、区画線ポストコーン1カ所など整備した。

国勢調査

問 今回は初めてインターネットオンライン調査が実施されたが。

答 町内では3538世帯がオンラインで回答し、回答率は48%だった。全国平均は36・9%なので、高い水準。

八幡山グラウンド

問 その後の整備はどうなっているか。

答 用地買収は、ほぼ済んだ。予算的に、一気に工事は出来ないで、数年かけて工事を進めたい。

明治小増築工事

問 入札の結果はどうなったか。

答 小野里工業(株)と森喜建設(株)とが共同体を組み、請け負った。

問 工事の進捗状況は。

答 現時点では基礎工事の最中だ。

南下城山防災公園事業

問 用地買収や工事の進捗状況は。

答 用地買い上げは済み、工事は下の土手から進める。

学校給食事業

問 生徒1人当たりの補助は。

答 月950円補助し、小学生の保護者負担は3640円、中学生は4100円。

町長交際費

問 近隣市町村並みに増額が必要なのは。

答 町民の理解が得られれば、増額を考

えてみたい。支出基準、ホームページの公開についても検討したい。地域的な偏在は起こると思っている。

医療費無料化事業

問 対象者に生活困窮者も含まれるのか。

答 本事業の対象者は子ども、重度心身障がい者、母子父子家庭となっており、生活困窮者は、含まれない。

防犯灯について

問 設置基準はどうなっているのか。

答 基本的には、各自治会からの要望に基づいて設置している。設置後の電気料金は各自治会の負担となっている。また、学校の周辺には設置数が他の場所に比べ多くなるなど、

予算決算常任委員会は次の要望事項をまとめ、まちに提出しました。

予算策定に関する要望事項

- 不納欠損の対処、滞納金の確保を着実に実施し、町税収納率の向上の強化。
- 国、県の補助金確保に向けた不断の努力をすること。
- 災害対策のため道路改良などインフラ整備を着実、迅速な推進。
- 防犯カメラの設置、GPSの活用で安心、安全なまちづくりの更なる強固な取り組み。



耐震工事が済んだ児童館

総務常任委員会

空き家対策に着手

一般会計補正予算を含め、議案など4件についての審査しました。

を増額した。

問 総務費電子計算費でLAN導入作業費の449万円の内容は。

問 空き家等対策計画策定関連資料作成に49万円の内容は。

答 空き家の現状調査資料作成費。

問 国庫支出金で駒寄スマートICの4986万円、橋梁長寿命化修繕事業の825万円、集約都市形成支援事業費486万円がそれぞれ減額されているが。

答 国の交付金額が3億1212万円と決定したため、当初金額3億7509万円との差額を減額した。

問 明治小学校の防衛施設周辺補助金927万円の増額は。

答 防衛補助の金額が4019万円と決定したため、当初金額3092万円との差額

答 パソコンセキュリティの強靱化に係るLAN共用化事業。

問 温泉施設改修費736万円の内容は。

答 太陽光発電設備と、温泉井戸水中ポンプ改修工事費。

問 保育所等業務効率化推進補助金500万円の内容は。

答 パソコンなど、ハード面の補助金100万円、5保育所分。



空き家対策が進むことに期待する

文教厚生常任委員会

給食費無料化に向けて努力を

学校給食事業、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計決算および補正予算、さらに、福祉医療費支給に関する条例の一部改正について審査しました。

学校給食事業

問 現年度収入未済は、過年度移行となるのか。

答 過年度にならないよう努力する。

問 給食費は、県内の市町村と比べてどうか。

答 低額の方である。

問 給食費補助の増額について、今後どのように考えているか。

答 無料化に向けて努力していく。

国民健康保険事業

問 保険税収入が減少しているが。

答 平成26年度510人、平成27年度4855人と加入者が減ってきているため。

問 無受診世帯への褒賞品の考えは。

答 現状では考えていない。

問 平成27年度の認定者数は。

介護保険事業



新規オープンした認知症カフェ

答 要支援1から要介護5までの総計

は、733人。

問 新規認知症対策にどのような施策を考えているか。

答 地域包括支援センターにおいて、ボランティアによる「認知症カフェ」を、この秋にスタートする。

産業建設常任委員会

公共下水道の計画面積がほぼ倍増へ

農業委員会制度の改正など議案5件、認定3件について審査しました。

農業委員会制度の改正

問 農業委員会制度の主な改正点は。

答 委員の定数は16人から8人となり、公選制から議会の同意による町長の任命となった。

問 農地利用最適化推進委員が設置され定数8人となったのは。

答 国の方針で100ヘクタールに1人と決められた。吉岡町は740ヘクタールあるので、8人となった。農地利用最適化推進委員の仕事は、どんなことをするのか。

答 遊休農地や耕作放棄地の適正管理を行う。

公共下水道事業

問 建設費事務業務委託料2900万円の内容は、どのようなものか。

答 現在、公共下水道事業は、全体計画面積365ヘクタールだが、県との調整で農業集落排水を含む728・6ヘクタールに見直しされた。まちとして全体計画を変更する必要があるための業務委託料。

問 設計委託料1200万円の減額内容は。

答 今後5年間で整備する事業計画が、前述の事業計画に含ま

れたための減額。

問 公共下水道事業1300万円の減額は。

答 当初、管渠工事に伴う舗装本復旧工

事を予定していたが、全体計画変更を優先し、事業の組み換えを行ったため。



今後、公共下水道への接続が期待されている農業集落排水

9月

平成28年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	7,486万円	78億5,180万円
学校給食事業	21万円	1億1,663万円
公共下水道事業	1,022万円	3億6,981万円
国民健康保険事業	7,052万円	24億1,180万円
農業集落排水事業	17万円	1億6,100万円
介護保険事業	2,618万円	14億7万円
後期高齢者医療事業	293万円	1億6,628万円
水道事業会計		
収益的収支	22万円	4億1,562万円
資本的収支	▲4万円	2億4,709万円

新教育委員に大沢知子さん
教育長 大沢清さんは再任

教育委員の武藤さゆりさんが平成28年9月30日で任期満了となりました。

町長から新たに教育委員として、大沢知子さん(南下・42歳)を任命することに同意を求められ、議会は全会

一致で同意しました。

大沢さんは、大学で小学校、中学校、高等学校の教諭免許を取得され、現在会社に勤務しながら、3児の子育てをしています。任期は4年です。

また、新教育委員会

制度のもと、現教育長の大沢清さん(南下・66歳)が再任されました。



教育委員
大沢 知子さん



教育長
大沢 清さん

選挙管理委員および補充員の選挙

今定例会では、吉岡町選挙管理委員および補充員の選挙を行いました。

これは、委員および補充員の任期が9月20日で満了となるためです。選挙は指名推薦の方法で行い、次の方が当選しました。

なお、9月21日の選挙管理委員会では委員長、職務代理を選出しました。



職務代理
千明 一雄さん
(大久保・68歳)



委員長
森田 隆博さん
(上野田・74歳)



委員
高橋 一博さん
(北下・67歳)



委員
深澤 徳二さん
(漆原・63歳)

補充員

齊木 静夫さん(下野田・67歳)
近野 義廣さん(上野田・75歳)

松田 健一さん(漆原・68歳)
梅村 昌司さん(大久保・75歳)

賛否一覽

議員名 議案名および内容			結果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			賛成	反対	議決結果	富岡大志	大林裕子	金谷康弘	五十嵐善一	柴崎徳一郎	竹内恵明	高山武尚	村越哲夫	坂田一広	飯島衛	岩崎信幸	平形薫	山畑祐男	馬場周二	小池春雄	岸祐次
認定	第4号	平成27年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	第7号	平成27年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—
	第8号	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照	14	1	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

※賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除 ※議長は採決に加わらないため「—」で表示

全会一致の議案など

議案名および内容		
議案	第35号	福祉医療費支給に関する条例の一部改正…各種申請及び手続きを「受給資格者または保護者」が行えるよう改正。
	第36号	農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部改正…農業委員の選出方法および定数の見直しをし、さらに農地利用最適化推進委員を新設。
	第37号	農業委員候補者選考委員会設置条例…農業委員を任命する際、その候補者について選考を行う委員会を設置するするための条例を制定。
認定	第1号	平成27年度一般会計歳入歳出決算認定…4・5ページ参照
	第2号	平成27年度学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照
	第3号	平成27年度公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照
	第5号	平成27年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照
	第6号	平成27年度住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定…6ページ参照
	第9号	平成27年度水道事業会計利益の処分及び決算認定…6ページ参照
議案	第38号	平成28年度一般会計補正予算…7486万円を増額し、総額78億5180万円に改める。
	第39号	平成28年度学校給食事業特別会計補正予算…21万円を増額し、総額1億1663万円に改める。前年度の決算額が確定したことによる。
	第40号	平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算…1022万円を増額し、総額3億6981万円に改める。
	第41号	平成28年度国民健康保険事業特別会計補正予算…7052万円を増額し、総額24億1180万円に改める。前年度の決算額が確定したことによる。
	第42号	平成28年度農業集落排水事業特別会計補正予算…17万円を増額し、総額1億6100万円に改めるもの。前年度の決算額が確定したことによる。
	第43号	平成28年度介護保険事業特別会計補正予算…2618万円を増額し、総額14億7万円に改める。前年度の決算額が確定したことによる。
	第44号	平成28年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算…293万円を増額し、総額1億6628万円に改める。前年度の決算額が確定したことによる。
	第45号	平成28年度水道事業会計補正予算…収益的収支を22万円増額し、総額4億1562万円に改める。資本的収支を4万円減額し、総額2億4709万円に改める。
同意	第1号	教育委員会委員の任命…前任者の任期満了に伴い、新たな委員に大沢知子氏を任命。
	第2号	教育委員会教育長の任命…任期満了に伴い、大沢清氏を教育長として再任。

一般質問は議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分の持ち時間があります。

一般
質問

議員5人

町政を問う



9月定例会の一般質問は2日および5日に行われました。紙面の都合により要約してお伝えします。

なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。

また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

■大林 裕子議員（15ページ）

1. 障がい児への支援について
2. 子ども達をめぐる諸問題について
3. 県道高崎渋川バイパス道路に関連して

■柴崎 徳一郎議員（16ページ）

1. 子ども・子育て支援事業について

■金谷 康弘議員（17ページ）

1. 防災教育について
2. 公共施設における点検・報告業務について
3. 法改正された防火シャッターについて
4. 上野田地区農業集落排水施設について
5. 交通安全対策について

■山畑 祐男議員（18ページ）

1. 防災について
2. 男女共同参画事業への対応は
3. 義務教育での部活動について

■小池 春雄議員（19ページ）

1. スラグ問題
2. 高齢者福祉対策

インターネット配信中です

本会議の様子を生中継、録画でも配信。

アクセス方法は

吉岡町議会

検索



大林裕子 議員

学童クラブへ障がい児の受け入れを

答 課題を1つずつ解決して実施となる

問 学童クラブへの障がい児の受け入れについて、まちの考えは。

答 町長 学童クラブは、特別支援学校の児童も含むもので、考え方は法令通りと思う。

問 障がいのある児童と、ない児童が一緒にいることは大切。受け入れへの意識を持って進めてもらいたい。

答 町長 課題を一つずつ解決し、実施となる。

問 駒寄小体育館建て替えの進捗状況は。

答 教育委員会事務局 長 規模について年内に研究懇談会を予定。建設期限を設けることが必要では。

スマホのトラブルから小中学生を守るためのルール作りとまちの支援を

自らルールを作り、

それを支援していくことは可能

問 スマホや携帯電話のトラブルから小中学生を守るには、具体的なルール作りと、

まち全体の取り組みが必要では。

答 教育委員会事務局 長 児童・生徒が自らルールを作り、教育委員会、学校、保護者らが支援していくことは可能と考える。

問 ぜひ、まち全体で支援体制を。

答 教育委員会事務局 長 県教育委員会の方針が出たら、進めたい。

問 通学路の防犯灯は複数の自治会に及ぶため、まちも窓口になり連携してもらいたい。

答 町民生活課長 役場には要望があった場合は、要望の自治会

につながるよう、各課に話したい。

問 自治会の協力の下、まちが設置から管理まで行う仕組みに替えては。

答 町長 いろいろ考え、いずれその方向に出せればと思う。

問 身近な公園に遊具がほしいとの声が多い。町内で遊べることは、まちのよい魅力になるのでは。

答 総務政策課長 各公園の目的などを踏まえ、遊具の整備を検討したい。

問 昨年度要望した県道高崎渋川バイパスに接続する、町道庚申塚5号線の拡幅の進捗



拡幅が待たれる町道庚申塚5号線

状況は。

答 町長 渋川市との地域連携協議会で事業化に向け進めてい

る。来年度、概略設計・地元説明会を行う予定。



柴崎徳一郎 議員

新設「認定こども園」の整備進捗は

答 来年3月中旬竣工予定

問 新設「認定こども園」の整備進捗状況は。

答 健康福祉課長 7月初旬着工、来年3月中旬竣工予定。

問 こども園の名称は。

答 健康福祉課長 「幼保連携型認定こども園駒寄幼稚園」。

問 新制度の形態は。

答 健康福祉課長 幼稚園と保育所の機能や特徴を併せ持った施設。

問 機会の均等性・公平性ある、子どもとの交流体験事業の考えは。

答 教育委員会事務局 長 大樹町こども交流事業以外は考えていない。

問 本年度の大樹町交流事業に係る総事業費は。

答 財務課長 537万2千円を計上。

問 子どもを「ほめて育てる」ことを研究されている。

答 教育委員会事務局 長 学校現場では、「ほめる」と「しかる」を適切に対応している。

問 子育ての相談事業への展開は。

答 町長 新設の「こども福祉室」と保健センターを核に展開している。

保健センターを発達障がい悩む保護者の交流場所に

まちの支援事業を実施できるよう、

検討を重ねたい

問 発達障がい児の早期発見・介入への対応策は。

答 町長 早い段階での養育支援ができるよう、体制強化と保護者への育児不安軽減に取り組む。

問 発達障がい児相談窓口の常設を。

答 町長 子育て全般に渡り、保健センターで随時相談を受けている。

問 ペアレント・メンター育成事業をま

ちで試みたら。

答 町長 有効な手段と思われる。情報提供に尽力、検討したい。

問 発達障がい不安を抱える保護者の交流場所に、保健センターの開放を。

答 町長 まちの支援事業を実施できるよう、検討を重ねたい。

問 まち図書館に世界中の絵本を並べ、保健センターと連携して子育て支援を。

答 教育長 館内のスペースなど検討したい。



絵本の読み聞かせに見入る子どもたち（吉岡町図書館）

ミニ解説
ペアレント・メンター

発達障がいのある子どもを育てた経験がある保護者などが、メンター（良き相談相手）として、さまざまな子育て経験を提供する。

問 教育行政トップリーダーとして、子育て方針は。

答 教育長 県の家庭教育応援条例に規定されている、各役割を基本として考える。



金谷康弘 議員

「釜石の奇跡」を省みて防災教育の充実を

答 学校現場の意見を参考に対応したい

問 「命の大切さ」「危機に向かい合う姿勢」「困難を乗り越える力」「その中で弱い者への配慮」など、生きることにそのものを学ぶ「防災教育」について、学校での現状と今後の対応は。

答 町長 給食センター・文化センター・社会体育館・保健センター・老人福祉センター・隣保館・学童保育所・児童館・役場庁舎・コミュニティセンター・町営住宅・リハビリピア吉岡で6ヵ月ごとに点検し報告書を消防署へ提出している。また、是正事項は軽微なもので、速やかに対応している。

問 教育委員会事務局長 「釜石の奇跡」のように防災教育はしていないが、災害時「自分の命は自分で守る」ことの必要性について学校現場の意見を参考に、対応していきたい。

答 町長 文化センター・社会体育館・コミュニティセンター・リハビリピア吉岡

問 町長 給食センター・文化センター・社会体育館・保健センター・老人福祉センター・隣保館・学童保育所・児童館・役場庁舎・コミュニティセンター・町営住宅・リハビリピア吉岡で6ヵ月ごとに点検し報告書を消防署へ提出している。また、是正事項は軽微なもので、速やかに対応している。

答 町長 文化センター・社会体育館・コミュニティセンター・リハビリピア吉岡

問 町長 文化センター・社会体育館・コミュニティセンター・リハビリピア吉岡

答 町長 文化センター・社会体育館・コミュニティセンター・リハビリピア吉岡

で報告は済ませてある。

教育委員会事務局長 是正事項として、文化センターの壁、タイル

面のクラック、シール劣化による漏水などがあり、予算措置を行い補修・修繕を行う。

危害防止装置のない防火シャッターの対応は

安全確保のため設置したい

問 事故が多発する防火シャッターで

建築基準法が改正され

「危害防止装置の設置」が義務付けられた。ま

ちの公共施設の現状は。

答 町長 文化センター・社会体育館・役場庁舎にはなく、今後危害防止装置を取り付け安全確保を図る。

問 集落排水施設に、時折処理能力を超える流入量がある。雨水に起因する不明水の存在で、施設に支障をきたしている。まちはいかに対応しているのか。

答 町長 上下水道課長 年1回、本管調査をし、報告に基づき修繕している。本年度86

問 まちで一番交通事故が多い大久保「大松」信号周辺道路の、注意喚起に全力を。

答 町長 大松周辺は今後、駒寄スマー



注意喚起が必要な事故の多い大松信号周辺

TOICの大型化により、交通量が増えることが予想される。引き続き、関係機関と連携協力し安全対策をする。



山畑祐男 議員

災害用備蓄庫の整備計画は

答 5つの自治会に、近いうちに設置する

問 全町を対象にした防災訓練を行えないか。

答 町長 全自治会に防災組織ができ、避難訓練の実施状況を見て行いたい。

問 まちの災害時など、緊急時の事業継続計画は、いつまでに策定するのか。

答 町民生活課長 委員会を立ち上げ、本年度中の策定に向け対応。

問 現実を直視した避難所の見直しは。

答 町長 吉岡町認定農業者連絡協議会、社会福祉法人吉岡会と緊急避難所の協定を締結。城山防災公園

は避難場所として利用のほか、人や物資の移動拠点になると考えている。

問 災害用備蓄庫、備蓄品についての計画は。

答 町長 災害用備蓄庫は、未設置の5つの自治会に近いうちに設置。備蓄品は今回の補正予算でも計上。

自治会向けに食料、資機材の購入に補助金制度を始めた。

問 小中学校の男女混合名簿化が、男女共同参画に対する基本的な考えなのではないか。

答 教育委員会事務局 長 学校現場と相

談しながら検討する。

男女共同参画計画の進捗状況は

県や関係機関と連携し、

早期の策定に向けて進めたい

問 男女共同参画計画の策定はいつまでに行うのか。

答 町長 県や関係機関と連携をしながら、早期策定に向け進めたいと考えている。

問 学校の週5日制と部活動の関係は、どうあるべきか。

答 教育委員会事務局 長 学校週5日制は、長時間労働を短縮し、国民に豊かな人生を歩んでもらいたいと

問 まちの義務教育と部活動の関係を、どのように理解しているか。

答 教育委員会事務局 長 学校教育の環境として、生徒の自主的・自発的な参加により、体力や芸術文化へ

の関心を向上させ、豊かな人間性を育む基礎になるものと考えている。



自治会による防災訓練（溝祭）



小池春雄 議員

鉄鋼スラグ使用場所の環境調査結果は

答 現在6カ所で環境基準を上回る

の路盤材下部の土壌から、環境基準を上回るフッ素が検出された。費用768万円は、大同特殊鋼が負担。

を対象に、ボランティア育成機能も備えた「地域福祉支援拠点施設」の機能を持たせたい。

については、渋川地区医療連携推進協議会で模擬地域ケア会議を4回開催し、実際の地域ケア会議に備えている。

問 大同特殊鋼(株)渋川工場から排出されたスラグが、まち発注工事で使用されていた。環境調査の結果と調査費用、その費用負担はどうなっているのか。

答 教育委員会事務局 長 南下古墳公園

駐車場の調査費用は、総額50万円で、大同特殊鋼が負担。

産業建設課長 北下集会所北線道路改良工事と宮田大敷線新設工事の下層路盤から、環境基準値を上回るフッ素が検出された。調査費用は557万円で、大同特殊鋼が負担。

上下水道課長 下野田地内3カ所の管渠工事

問 介護保険法の改正により、予防給付のうち、訪問介護と通所介護が地域支援事業として、市町村に移行する。今後の見通しは。

答 町長 在宅医療・介護連携では、渋川地区在宅医療介護連携支援センターを設置。

認知症施策の推進については、来年度から「認知症初期集中支援チーム」を開設。また、認知症カフェを年内に開設する予定。認知症カフェでは、中高年者

高齢者向けサロンの支援を

社協と連携して支援に努める

問 介護問題を考える

と、高齢者が元気に憩える場所が数多くあることが求められる。高齢者向けサロンの立ち上げと支援について

まちの考えは。

答 健康福祉課長 現在、26カ所の高齢者向けサロンがある。

まちは、社会福祉協議

ミニ解説

認知症カフェ
認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場。



軽スポーツ、筋トレ、脳トレ、お茶飲みを楽しむ、ふれあいいきいきサロン (下野田)

一般質問の行方



農業集落排水の今後の見通しは
(平成28年3月議会)

質問事項

農業集落排水の公共下水道への
つなぎ込みについて、
今後の見通しと対策は。

町長答弁

接続できるよう、努力したい。

処理事項

流域下水道への編入ができるよう、
公共下水道全体計画を変更するための
事務業務委託料を予算化した。



県央水質
浄化センター

通学路の安全について
(平成27年12月議会)

質問事項

危険箇所の把握およびその対応は。

教育委員会事務局長答弁

年度当初に、PTAからの指摘により、小学
校が教育委員会へ要望を提出。
緊急を要する場所から順次対応している。

処理事項

吉岡町通学路安全推進会議を開催し
「吉岡町通学路安全プログラム」を策定。
危険箇所について必要な対策内容を協議。



歩道拡幅など安全対策がされる駒寄小学校西の交差点

その後どうなった議会の声

明治小学校校舎増築に2億9052万円

7月13日に平成28年第1回臨時会を行い、議案1件が提案され、原案どおり可決しました。

明治小学校校舎増築工事請負契約の締結

- 契約の目的
明治小学校校舎増築工事
- 契約の方法
条件付き一般競争入札
- 契約金額
2億9052万円
- 契約の相手方
小野里・森喜特定建設工事共同企業体代表者
小野里工業株式会社
構成員
森喜建設株式会社

問 なぜ、校舎を増築するのか。

答 現在、1クラス分の空き教室があるが、来年度入学予定者数を考えると、1クラス分の教室が不足する。そこで、特別教室棟を増築し、現在の特別教室を普通教室として使用するため。

問 数年前に、駒寄小学校の校舎を増築した。その時と規模はほぼ同じなのに、契約金額が、ほぼ3倍となっているが。

答 今回、防衛省の補助事業との関係で、防音対策を施さなければならなかったため。全会一致で可決



校舎の増築工事が進む明治小学校

相乗効果が期待できる施設の 組み合わせがされている矢瀬親水公園

7月13日、議員全員で、みなかみ町月夜野にある矢瀬親水公園を視察しました。

この公園は、平成8年度から平成12年度に総工事費8億円をかけて完成。面積は、3万5千平方メートルです。

親水公園内は、河川の整備や矢瀬遺跡の復元住居、農産物直売所、わんぱく広場などがあります。地域の住民が、憩いの場として、利用できる公園設置の糧となっています。

公園の設置にあたっては、自然の木陰、水路、吊り橋、遊歩道、遊具、駐車場、トイレなど、

(議長 岸 祐次)

視察レポート



まちの 散歩道

95



フラメンコを始めて

割田 淳子さん（漆原西）

フラメンコを始め
て、3年がたとうとし
ています。
踊りの経験もなく、

体を動かすこと自体も
得意ではなく、ただ憧
れだけでスタートしま
した。そんな私ですか
ら、まず、基礎体力が
なく、すぐ息があがる。
そして、振り付けがな
かなか覚えられない。
頭で覚えても、思った
ように体が動かない。

それでも、優しく丁
寧に教えてくださる先
生やいつも笑顔が絶え
ない素敵なレッスン仲
間と出会い、少しずつ
出来ることも増え、た
だただ楽しくて、気づ
いたらあつという間の
3年。

最近では、人前で踊
らせていた
だく機会も
増え、ます
ます楽しさ
が増してい
ます。いつ
までも健康で、若々し
く、生涯続けていける
趣味になればな、と思
っています。



議会を 傍聴して



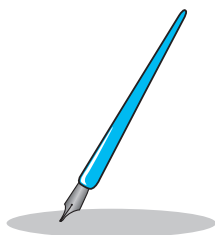
高橋 照行さん
（大久保寺上）

昨年度、これからま
ちが目指す姿・目標値
を見直した総合計画、
都市計画などの進捗度
とその課題に関心を持

つて、9月2日と5日
の両日議会を傍聴しま
した。人口減少に伴う
高齢化が社会問題とな
る中で、先人達の諸施
策により、人口増が見
込まれる吉岡町は特異
な存在で、人口増と高
齢化の問題に同時並行
で対処する難しさがあ
ります。防災・福祉・

教育・交通安全・環境
などさまざまな視点か
らの質問に対し、行政
側も真摯に応答してい
るのが印象的でした。
忌憚のない質疑と真摯
な応答の積重ねで、中
期計画の達成度が高ま
り、目指す住み良いま
ちに近づくといいま
す。議員の方々と行政

の皆様のご活躍に期
待しています。



私もひとこと

私はコースの地元民
として体力の続く限
り、マラソンに挑戦
したいと思っています。
す。

退職を機に健康管理
のために始めたジョギ
ングも生活の一部とな
り、年間2回のペース
でマラソンに挑戦して
います。マラソンは距
離が長いので辛いイメ
ージを持っていました
が、その分ゴールした
ときの達成感言葉に
言い表せない魅力を感じ
ました。今では吉岡
町内を通る前橋・渋川
シテイマラソンが開催
され、来春4回目を迎
えます。遠方の大会ま
で出かけるなくてもマラ
ソン大会に参加できる
環境となりました。



大友 和夫さん
（漆原東）

生涯現役を目指して

よしおか クイズ No. 113

問1 平成27年度の歳出決算額は、何億円だったでしょう。

A. 67億円 B. 76億円 C. 87億円

問2 教育委員の任期は何年でしょう。

A. 3年 B. 4年 C. 5年

問3 9月定例会の一般質問は何人が行ったでしょう。

A. 3人 B. 5人 C. 7人

〔応募方法〕

○はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業（学校名）を書いてください。

○正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。

○ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

○あて先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局

○締め切り 12月1日（当日消印有効）

前回の正解は1-C・2-B・3-Cでした。

応募者の中から抽選の結果、次の方に図書カードを贈ります。（敬称略）

- ・飯島 桃佳（上野田） ・栗田 友香（漆 原）
- ・小城 啓明（小 倉） ・富岡たつ子（南 下）
- ・馬場 ナヲ（漆 原）

私もひとこと

はなないでしようか。

このところ、障がい者に係る悲惨な事故や事件が相次ぎました。被害者は先天的、後天的な病から障がいを背負った人たちです。私は今、このような人たちをサポートする仕事に従事しています。皆さまが障がい者をもつと理解していただければ事件、事故は防げたのではないのでしょうか。危険や複雑なメカニズム、不規則で過酷な労働条件がいつぱいの現代社会において、いつ自分も障がいを負うかもしれない。こんな思いが少しでも心の中にあったなら、とても他人事で済まされるはずはないのではないのでしょうか。



伊藤利江さん
（大久保寺上）

障がい者に理解を

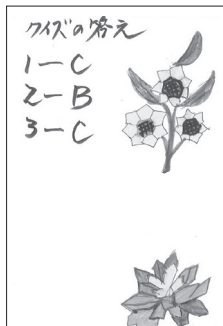
皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は12月上旬を予定しています。会議は9時30分から始まります。ぜひご覧ください。

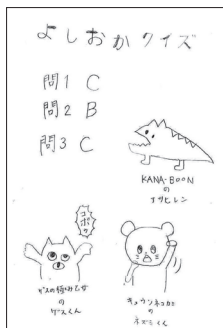
詳しい日程などは広報よしおか11月号に掲載されます。また、まちホームページでもお知らせします。

お便りコーナー

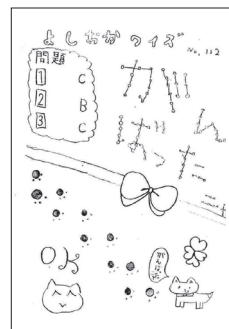
（敬称略）



狩野恵子（下野田）



原田珠実（大久保）



原田奈緒美（大久保）

表紙の写真

9月24日に駒寄小学校で運動会が開催されました。「燃え上がれ 四つの魂 ころろ 己の力」をスローガンに、元気いっぱい競技、演技に臨む児童たちの姿に、私たちも元気を分けてもらう1日でした。

